
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2013年第5週
(1月28日～2月3日)

* 2013年2月6日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成25(2013)年2月7日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2013年5週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	87	64	84	70	317	322	1,824
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
三類	コレラ							
	細菌性赤痢		1		2	3	3	10
	腸管出血性大腸菌感染症		1	1		3	12	49
	腸チフス	1	1		1	3	1	6
	パラチフス	1	1			2	1	5
四類	E型肝炎	2	1		1	5	1	4
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		1		7
	エキノコックス症							1
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					1		1
	つつが虫病						7	26
	デング熱	2				2		10
	東部ウマ脳炎							
鳥インフルエンザ(H5N1を除く)								
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱							1	
日本脳炎								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							
	マラリア				1	1	1	5
	野兔病							
	ライム病							
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	4	2	1		8	13	73
	レプトスピラ症							1
ロッキー山紅斑熱								
2013/2/6集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 70件 肺結核 33件、その他の結核 7件、肺結核及びその他の結核 5件、無症状病原体保有者 22件、疑似症 3件、年齢は5歳未満 11件、10代 2件、20代 4件、30代 13件、40代 5件、50代 2件、60代 8件、70代 10件、80代 11件、90歳以上 4件、推定感染地は国内 69件、ネパール 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 患者 2件、年齢は40代 1件、60代 1件、菌種はフレキシネル 2件、推定感染地はインドネシア 1件、ネパール 1件、推定感染経路は経口感染 2件であった。

腸チフス 1件 患者、年齢は30代、推定感染地はインド、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 患者、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路はその他(不明)であった。

マラリア 1件 患者、年齢は20代、病型は熱帯熱、推定感染地はガーナであった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2013年5週

分類	急性脳炎 *	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		2週	3週	4週	5週	年累計	5週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	2	6	4	15	11	74
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	2	2		3	7		14
	急性脳炎 *	3		2	2	7	8	52
	クリプトスポリジウム症							
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	2	3	12
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	1	3	1	18
	後天性免疫不全症候群	11	9	6	10	39	21	105
	ジアルジア症			1		1	1	5
	髄膜炎 菌性髄膜炎							
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	7	8	7	3	28	9	75
	破傷風	1				2	1	6
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1				1		10
	風しん	41	37	43	40	168	59	339
麻しん	1		4		5	7	23	
2013/2/6集計								

* ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管 3件、腸管外 1件、年齢は60代 1件、70代 2件、80代 1件、推定感染地は国内 3件、国内又は国外(渡航先不明) 1件、推定感染経路は性的接触(同性間) 1件、その他(不明) 3件であった。

ウイルス性肝炎 3件 B型 3件、年齢は10代 1件、30代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 2件、中国 1件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 1件、異性間 1件、性別不明 1件)であった。

急性脳炎 2件 病原体はロタウイルス 1件、不明 1件、年齢は5歳未満 1件、20代 1件、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、飛沫・飛沫核感染又は接触感染 1件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJD、年齢は60代であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 A群、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は創傷感染であった。

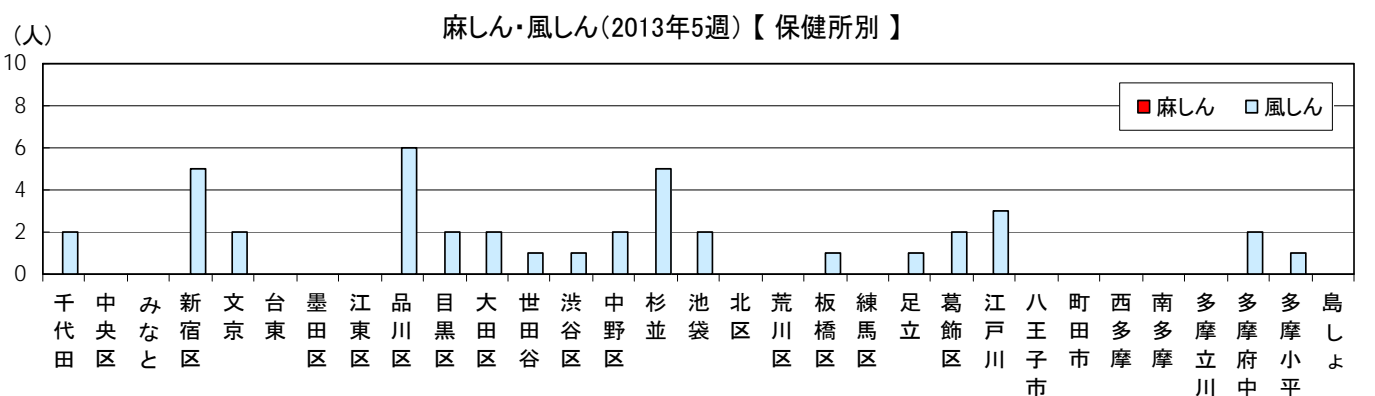
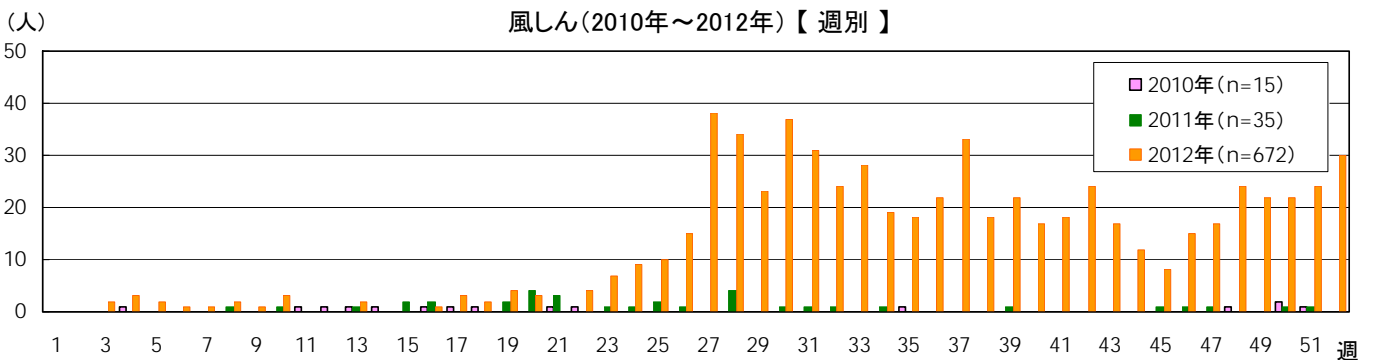
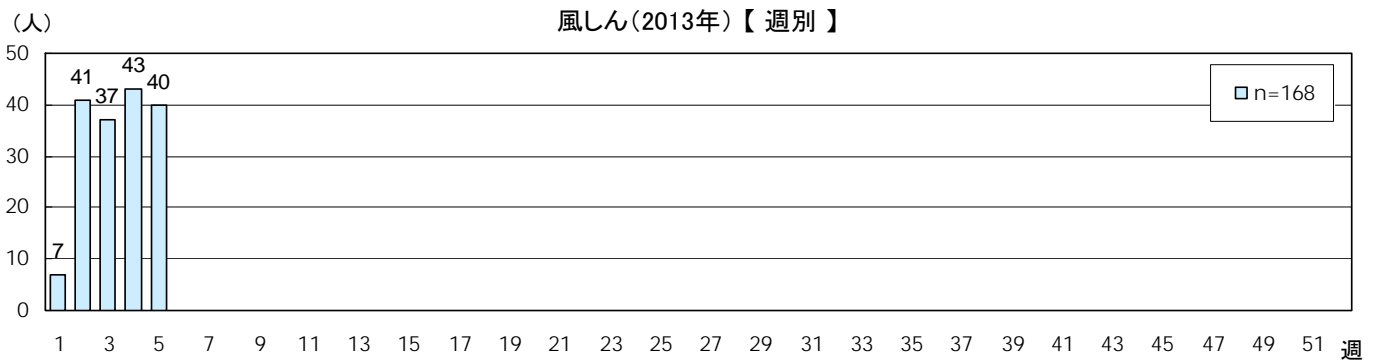
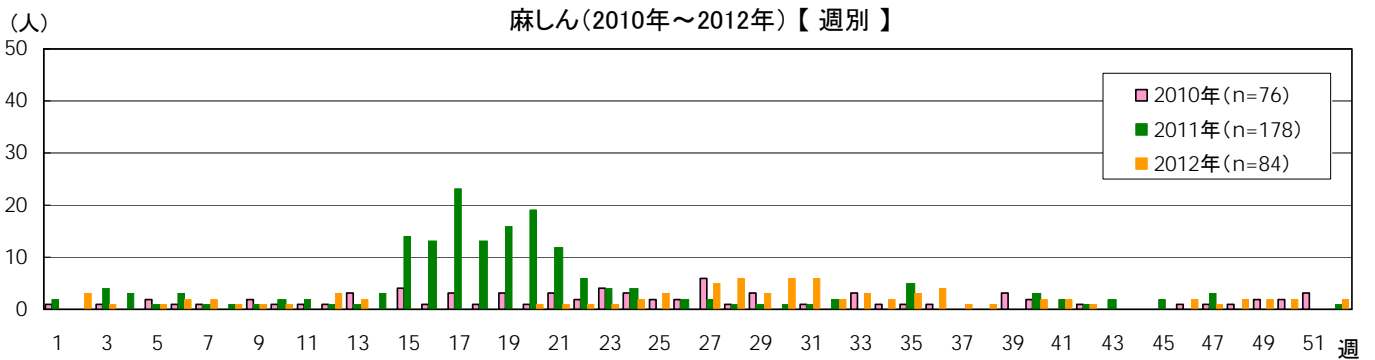
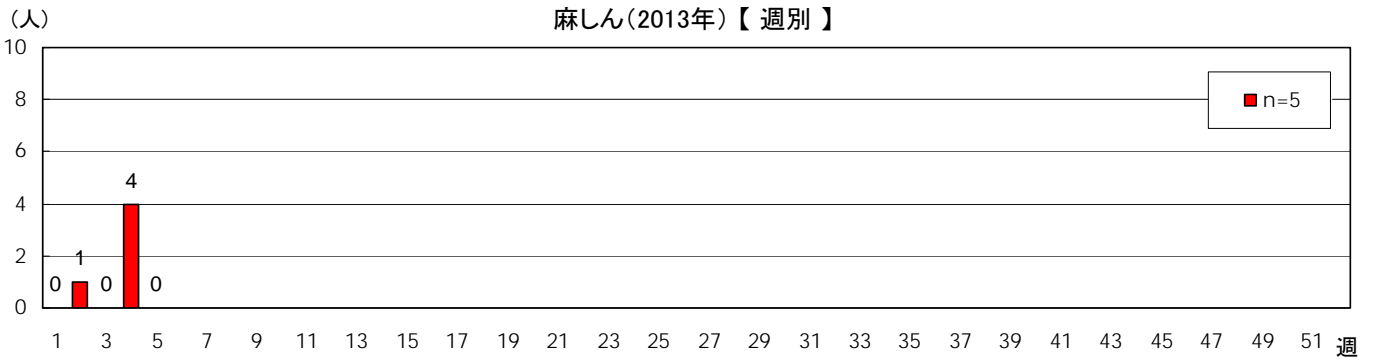
後天性免疫不全症候群 10件 AIDS 4件、無症候キャリア 5件、その他 1件、AIDS患者の年齢は30代 2件、40代 2件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 1件、30代 3件、60代 1件、70代 1件、推定感染地は国内 7件、トーゴ 1件、フィリピン 1件、不明 1件、推定感染経路は性的接触 7件(同性間 4件、異性間 3件)、不明 3件であった。AIDSの1件は、風しん(当週報告分)との重複感染を認めている。

梅毒 3件 早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、無症候梅毒 1件、年齢は20代 1件、30代 2件、推定感染地は国内 3件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 2件、異性間 1件)であった。

風しん 40件 検査診断例 26件、臨床診断例 14件、年齢は10代 2件、20代 14件、30代 16件、40代 7件、50代 1件、推定感染地は国内 40件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 14件、接触感染 3件、その他(不明) 23件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 9件、不明 30件であった。

※ 第4週該当分として、〔五類〕梅毒 1件の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2013年5週

定点種別	対象疾患	2013年					報告医療機関数	定点医療機関数
		2週	3週	4週	5週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	90	57	98	125	0.47	264	264
	咽頭結膜熱	104	61	78	54	0.20		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	475	436	570	584	2.21		
	感染性胃腸炎	2,425	1,920	2,148	2,101	7.96		
	水痘	406	209	226	155	0.59		
	手足口病	40	30	22	24	0.09		
	伝染性紅斑	42	23	27	30	0.11		
	突発性発しん	127	125	126	134	0.51		
	百日咳	4	2	1				
	ヘルパンギーナ	7	4	1	3	0.01		
	流行性耳下腺炎	57	39	34	38	0.14		
	川崎病(注1)	5	3	7	5	0.02		
	不明発しん症(注1)	18	8	9	17	0.06		
インフルエンザ	インフルエンザ(注2)	5,922	9,996	17,259	15,006	35.90	418	419
眼科	急性出血性結膜炎	1		1	1	0.03	36	39
	流行性角結膜炎	29	16	14	23	0.64		
基幹	細菌性髄膜炎(注3)		1	2			24	25
	無菌性髄膜炎		4	4	2	0.08		
	マイコプラズマ肺炎	12	16	12	13	0.54		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	2			2	0.08		
	インフルエンザ入院(注4)	42	71	101	79	3.29		
2013/2/6集計								

(注1) 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザを除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

(注4) 2011年36週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 感染性胃腸炎の定点当り報告数は微減した。
- ・ インフルエンザの定点当り報告数は減少したが、第4週から引き続き流行警報基準を超えている。

(小児科・内科定点医療機関からのコメント)

港区

- ・ 感染性胃腸炎24名中、ロタウイルス 4名、ノロウイルス 1名。
- ・ ノロウイルス 2名。

台東区

- ・ 40代 1名、感染性胃腸炎とインフルエンザA型を併発。

世田谷区

- ・ アデノウイルス迅速キット陽性 4名。クループ 2名。
- ・ ロタウイルス 2名(3歳児、7歳児 各1名)。

荒川区

- ・ ロタウイルス 2名。
- ・ 感染性胃腸炎12名中、病原性大腸菌O1、O25、O152 各1名。ウェルシュ菌 2名。

板橋区

- ・ カンピロバクター 1名。

足立区

- ・ マイコプラズマ肺炎 1名(5歳児)。
- ・ インフルエンザが続いています。学級閉鎖や閉鎖直前の学校がいくつかあるようです。

八王子市

- ・ ロタウイルス胃腸炎 2名(1歳児、3歳児 各1名)。
- ・ ロタウイルス胃腸炎 5名(1歳児 4名、5歳児 1名)。
- ・ アデノウイルス感染症 2名(3歳児、7歳児 各1名)。
- ・ アデノウイルス感染症 2名(8か月児、3歳児 各1名)。

南多摩

- ・ 感染性胃腸炎がまた増加傾向。

多摩小平

- ・ 病原性大腸菌 4名、ノロウイルス腸炎 2名。

※「定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント」は15ページに記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2013年5週

定点種別	小児科										
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎
～5か月	24			17	4			1			
～1歳	32	3	2	83	5		2	54			
1歳	44	14	14	228	27	11	5	63			
2歳	18	7	23	156	24	5	5	12			3
3歳	5	7	59	136	24		1	3		1	1
4歳		7	84	187	27	4	5				2
5歳		6	97	131	15	3	4				8
6歳	1	1	75	110	6		2			1	6
7歳		3	65	105	12		1				4
8歳			56	84	3		2	1		1	3
9歳		2	34	94	2	1					5
10～14歳	1	3	49	268	3		3				4
15～19歳			5	83	1						
20～29歳		1	21	419	2						2
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	125	54	584	2,101	155	24	30	134		3	38
先週比	27	-24	14	-47	-71	2	3	8	-1	2	4

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹				
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	インフルエンザ入院
～5か月			49							2
～1歳	1	1	173		1					3
1歳	3	2	551					1		6
2歳		4	583		1					4
3歳	1	2	713					1		3
4歳		1	978							3
5歳			978							
6歳			852					1		1
7歳		1	703					1		1
8歳		1	680					1		1
9歳		1	567							
10～14歳		2	2,238					4		
15～19歳			674					1		
20～29歳		2	856		1		1			1
30～39歳			1,507	1	3		1	1		
40～49歳			1,426		6			1		1
50～59歳			650		4			1		3
60～69歳			446		5					10
70～79歳			253		2				2	15
80歳以上			129							25
合計	5	17	15,006	1	23		2	13	2	79
先週比	-2	8	-2,253		9	-2	-2	1	2	-22

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2013年5週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				6.67	0.33					
中央区	0.67		1.00	3.67	1.00			0.33		
みなと	2.17	0.17	3.00	11.50	0.83		0.50	1.00		
新宿区	0.75	0.13	2.50	4.88	0.38	0.25		0.38		
文京	0.25	0.25	0.75	3.50			0.50	0.25		
台東	1.25	0.25	2.75	11.25	0.25	0.25	1.00	0.75		
墨田区	0.60		0.60	3.00	0.40			0.40		
江東区	1.00	0.22	4.89	9.00	1.22	0.33		1.33		
品川区			1.50	10.50	0.25		0.13	0.75		
目黒区	0.40		0.20	3.40	1.40	0.40	0.20	0.40		
大田区	0.69	0.08	1.62	11.15	0.54	0.15	0.23	0.31		
世田谷	0.63		2.69	8.56	0.50			0.38		
渋谷区			0.25	6.00	0.25			0.50		
中野区	0.14	0.14	1.14	8.43	0.29			0.29		
杉並			1.20	5.80	0.50		0.20	0.40		
池袋	0.20	0.20	0.20	10.00						
北区			0.71	5.57	0.29			0.86		
荒川区	1.00	0.25	1.75	12.00	1.25	0.25		0.25		
板橋区		0.20	0.30	5.50	0.40	0.40		0.60		
練馬区	0.23		1.69	6.54	1.08	0.15	0.08	0.69		0.08
足立	0.23	0.08	1.08	9.77	0.08		0.46	0.54		0.15
葛飾区	0.13	0.13	1.13	9.63	0.38	0.13	0.25	0.50		
江戸川	0.17	0.42	3.67	9.67	0.33	0.08		0.33		
八王子市	1.00	0.36	3.18	14.36	1.36	0.36	0.18	0.36		
町田市	0.13	0.38	6.50	9.63	0.63		0.38	0.13		
西多摩	0.13	0.25	0.63	5.13	0.38			0.25		
南多摩	0.22	0.67	2.78	7.89	0.67			0.56		
多摩立川	0.29	0.14	2.79	9.43	0.50			0.21		
多摩府中	0.76	0.33	3.29	5.81	0.52			0.90		
多摩小平	1.00	0.73	3.60	5.60	1.13	0.07		0.60		
島しょ				1.00						
東京都	0.47	0.20	2.21	7.96	0.59	0.09	0.11	0.51		0.01

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田			0.33	25.50							0.50
中央区				33.20		2.00					
みなと				37.89							2.00
新宿区				23.08		6.00		0.50	0.50		2.50
文京	0.25			30.67		1.00					2.00
台東	0.25			21.00							
墨田区				32.00							6.00
江東区	0.11	0.22	0.33	35.14		1.00					
品川区				19.17							
目黒区				13.38							
大田区			0.08	33.33		0.50					
世田谷		0.06	0.13	46.40	0.50	0.50					7.00
渋谷区				23.00		4.00		1.00			5.00
中野区	0.14			28.36		1.00					
杉並	0.30			33.63		1.00					
池袋	0.80			23.38							5.00
北区	0.43			27.00							
荒川区			0.25	46.71							
板橋区	0.10			23.81							1.00
練馬区				34.14		2.00					
足立	0.38			40.35							
葛飾区	0.13			37.15				6.00	2.00		8.00
江戸川	0.17		0.08	45.53							
八王子市	0.36			52.61		0.50					11.00
町田市	0.13	0.25	0.38	48.92							
西多摩				40.29							
南多摩	0.22			39.86							
多摩立川			0.21	35.19				1.00			3.00
多摩府中	0.38		0.05	37.79				2.50			4.50
多摩小平			0.07	44.43		1.00					3.50
島しょ				28.00							

東京都	0.14	0.02	0.06	35.90	0.03	0.64		0.08	0.54	0.08	3.29
-----	------	------	------	-------	------	------	--	------	------	------	------

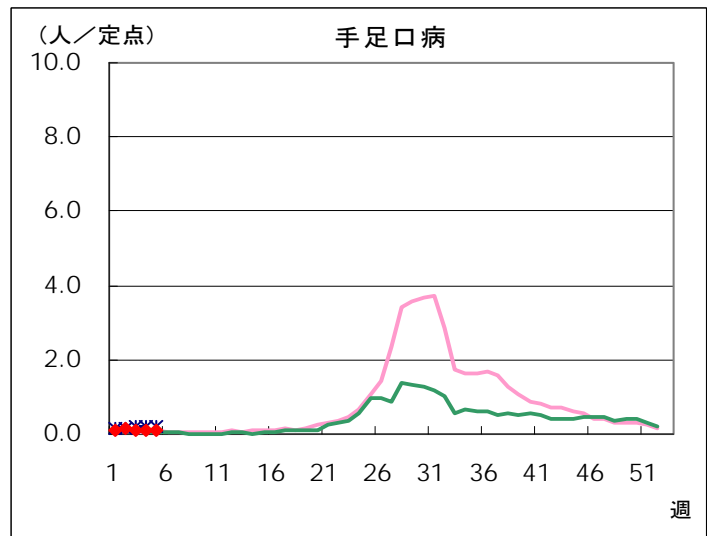
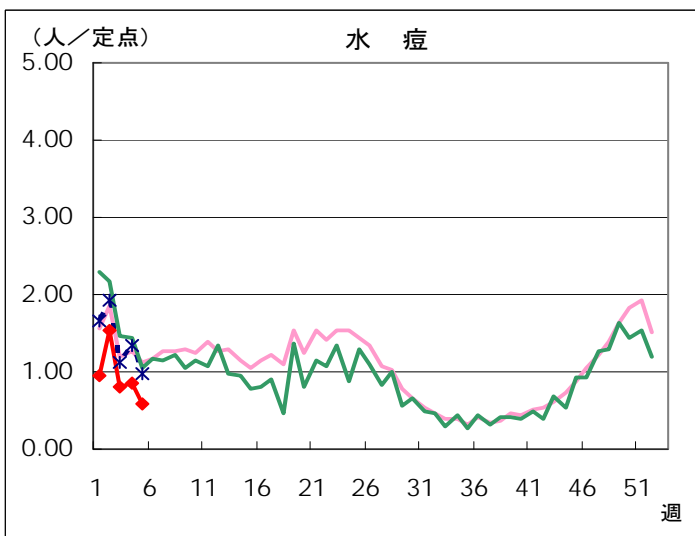
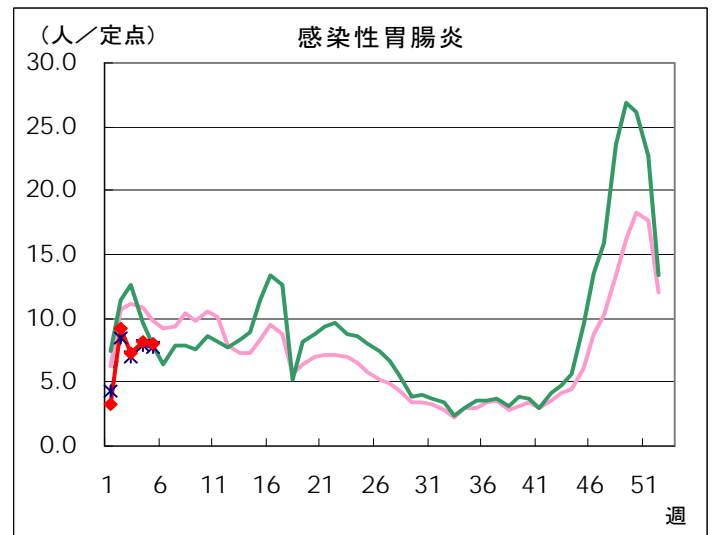
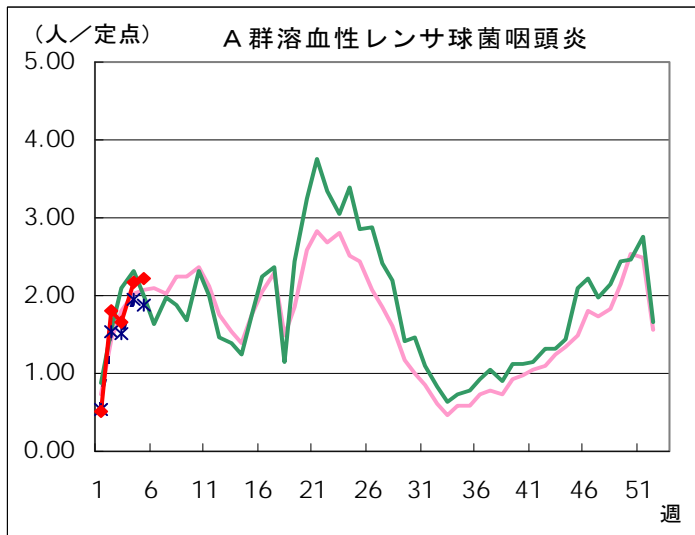
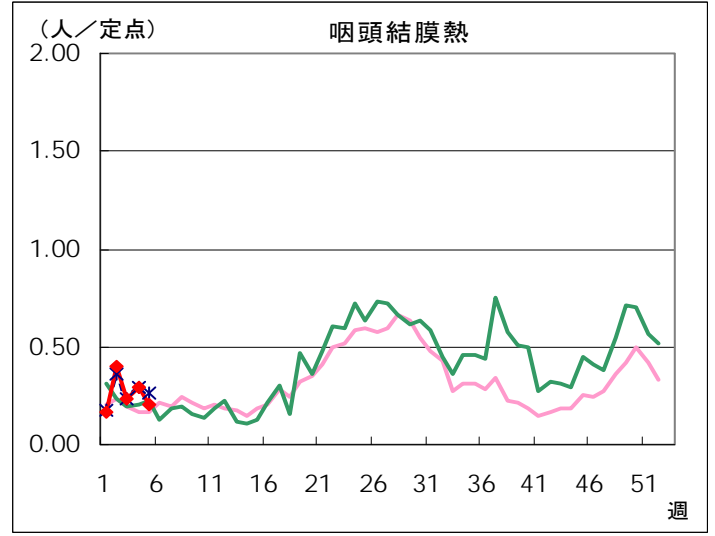
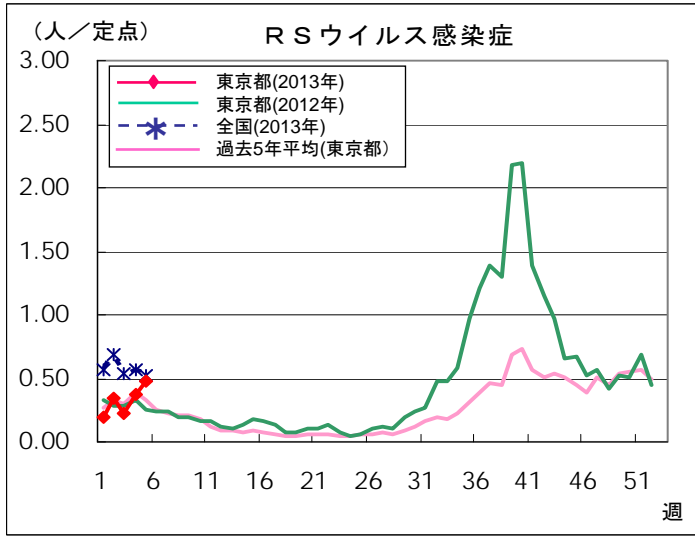
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2013年5週

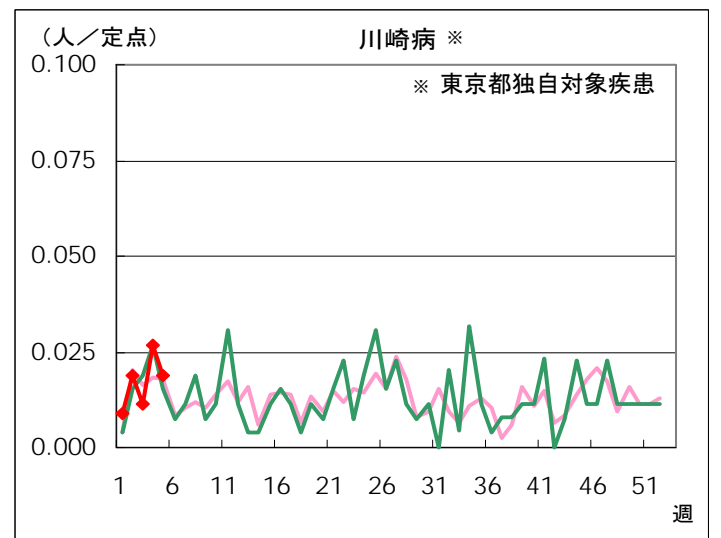
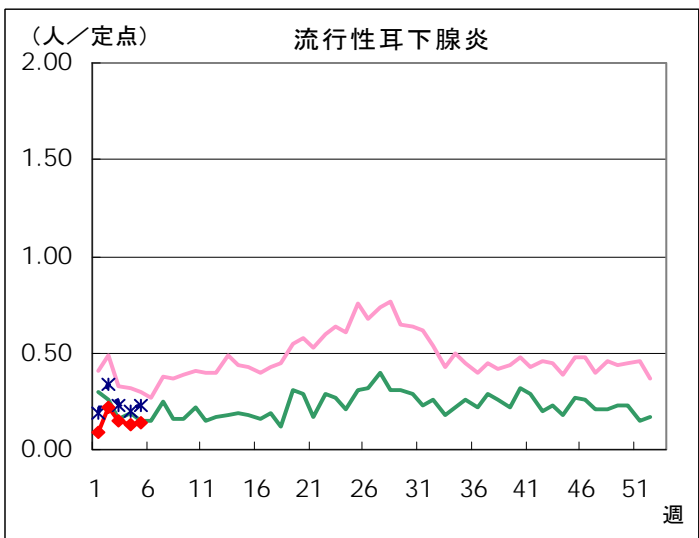
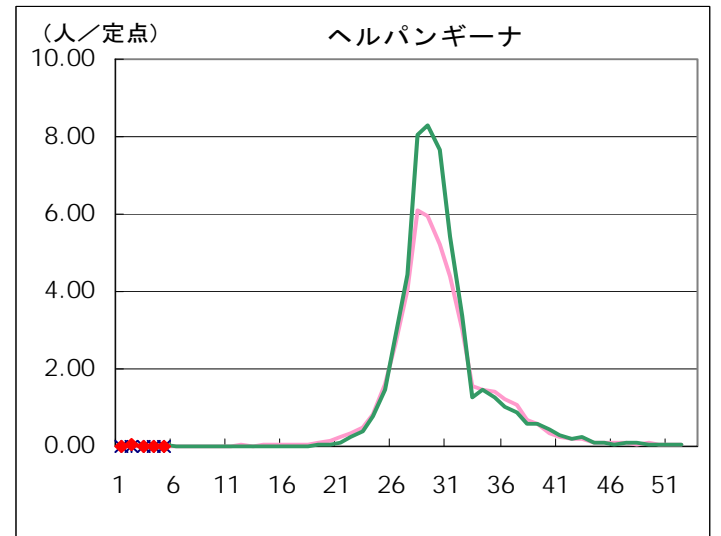
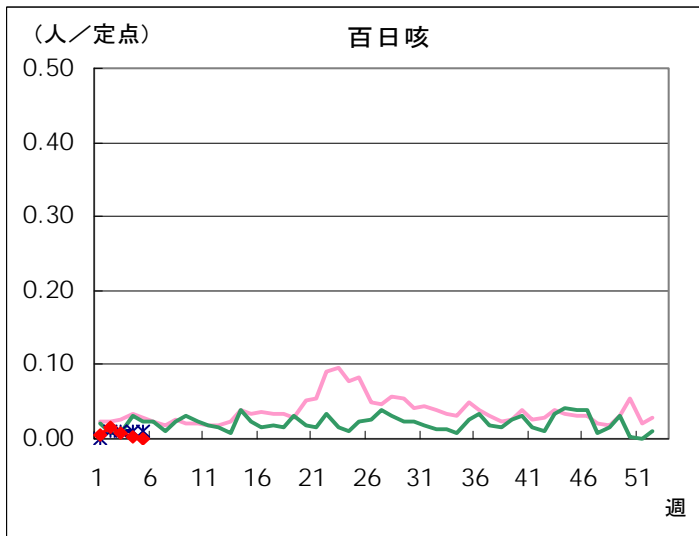
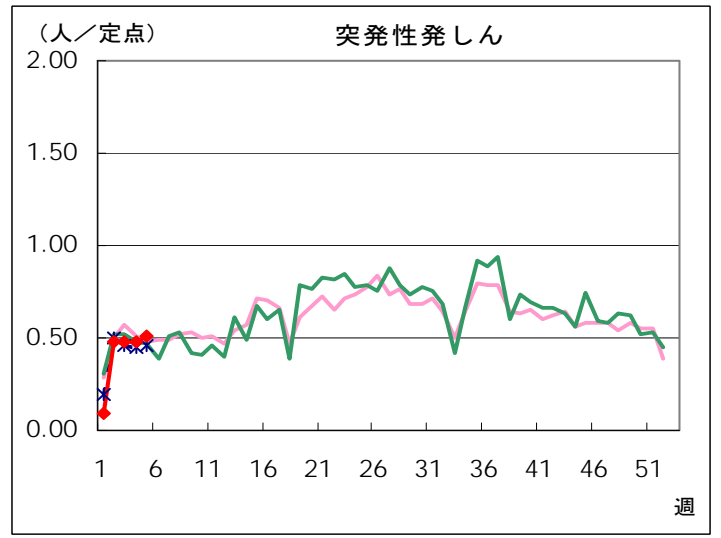
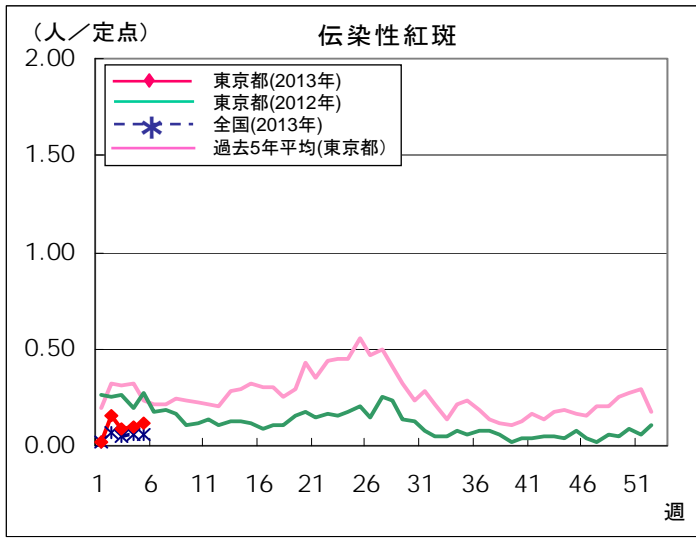
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				20	1					
中央区	2		3	11	3			1		
みなの	13	1	18	69	5		3	6		
新宿区	6	1	20	39	3	2		3		
文京	1	1	3	14			2	1		
台東	5	1	11	45	1	1	4	3		
墨田区	3		3	15	2			2		
江東区	9	2	44	81	11	3		12		
品川区			12	84	2		1	6		
目黒区	2		1	17	7	2	1	2		
大田区	9	1	21	145	7	2	3	4		
世田谷	10		43	137	8			6		
渋谷区			1	24	1			2		
中野区	1	1	8	59	2			2		
杉並			12	58	5		2	4		
池袋	1	1	1	50						
北区			5	39	2			6		
荒川区	4	1	7	48	5	1		1		
板橋区		2	3	55	4	4		6		
練馬区	3		22	85	14	2	1	9		1
足立	3	1	14	127	1		6	7		2
葛飾区	1	1	9	77	3	1	2	4		
江戸川	2	5	44	116	4	1		4		
八王子市	11	4	35	158	15	4	2	4		
町田市	1	3	52	77	5		3	1		
西多摩	1	2	5	41	3			2		
南多摩	2	6	25	71	6			5		
多摩立川	4	2	39	132	7			3		
多摩府中	16	7	69	122	11			19		
多摩小平	15	11	54	84	17	1		9		
島しょ				1						
東京都合計	125	54	584	2,101	155	24	30	134		3

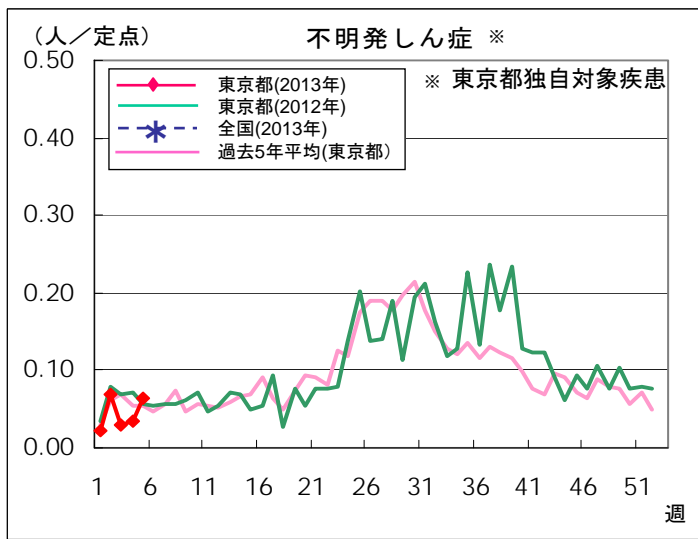
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科		基幹				
	流行性 耳下腺炎	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジア 肺炎	インフル エンザ 入院
千代田			1	102							1
中央区				166		2					
みなと				341							2
新宿区				277		6		1	1		5
文京	1			184		1					2
台東	1			147							
墨田区				256							6
江東区	1	2	3	492		1					
品川区				230							
目黒区				107							
大田区			1	700		1					
世田谷		1	2	1160	1	1					14
渋谷区				161		4		1			5
中野区	1			312		1					
杉並	3			538		1					
池袋	4			187							5
北区	3			297							
荒川区			1	327							
板橋区	1			381							1
練馬区				717		2					
足立	5			807							
葛飾区	1			483					6	2	8
江戸川	2		1	865							
八王子市	4			947		1					11
町田市	1	2	3	636							
西多摩				564							
南多摩	2			558							
多摩立川			3	739					1		3
多摩府中	8		1	1247					5		9
多摩小平			1	1022		2					7
島しょ				56							
東京都合計	38	5	17	15,006	1	23		2	13	2	79

定点把握対象疾患 週別報告数(2013年5週 現在)

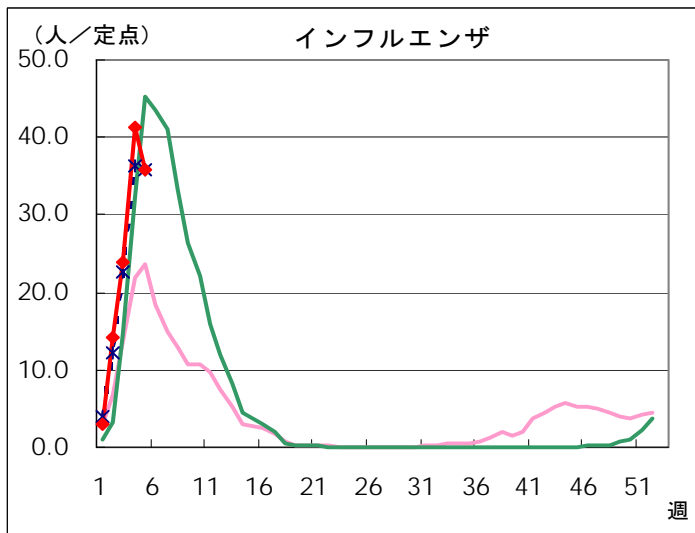
◆ 小児科定点



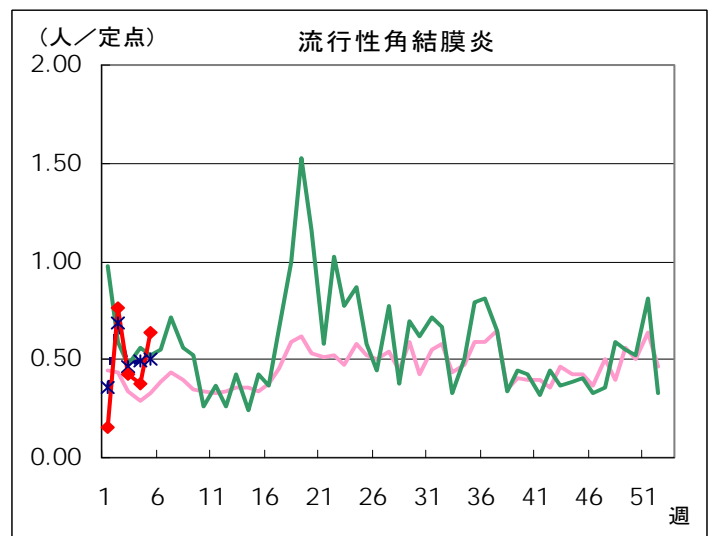
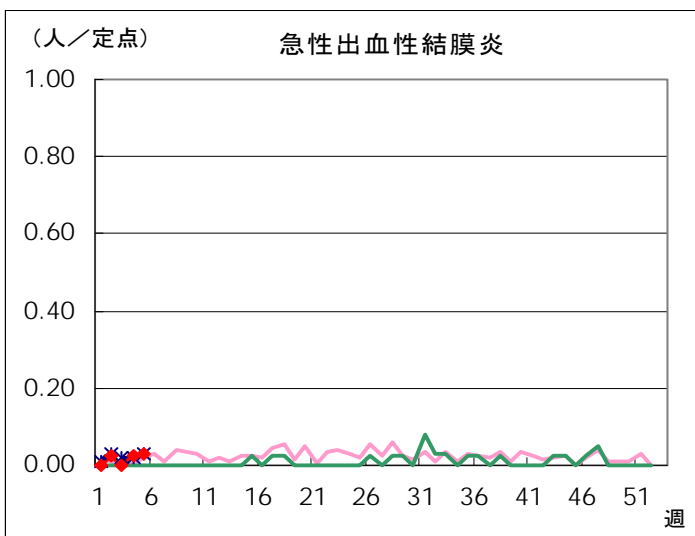




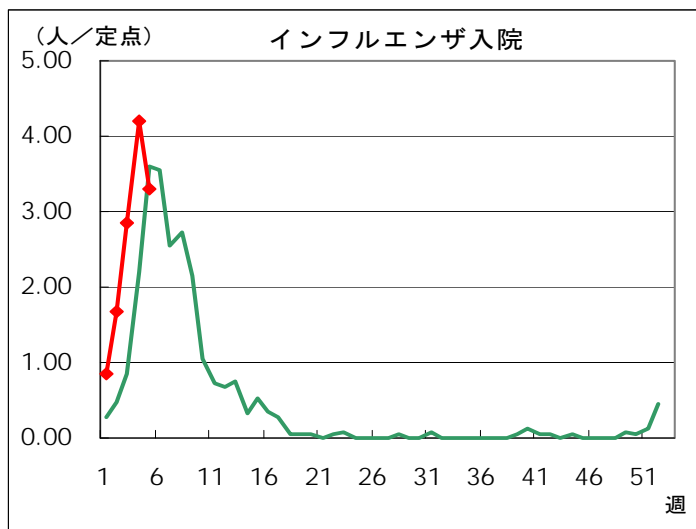
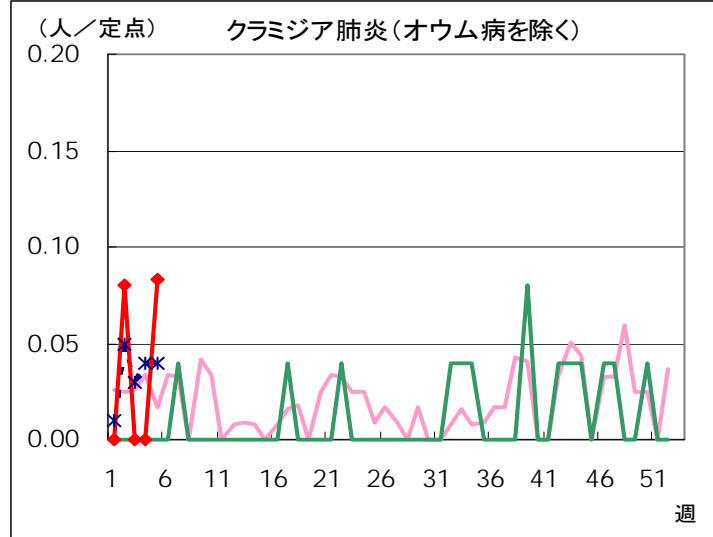
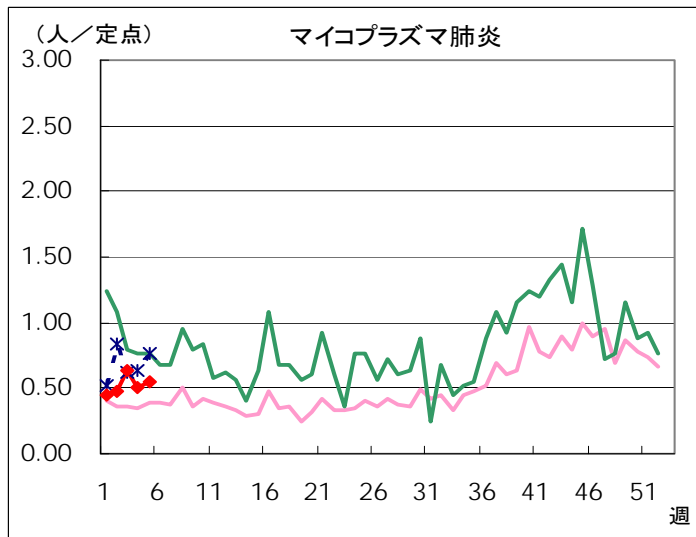
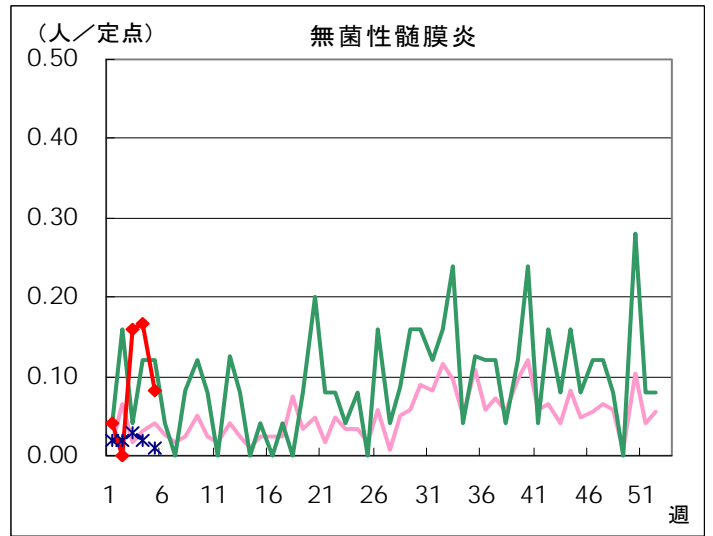
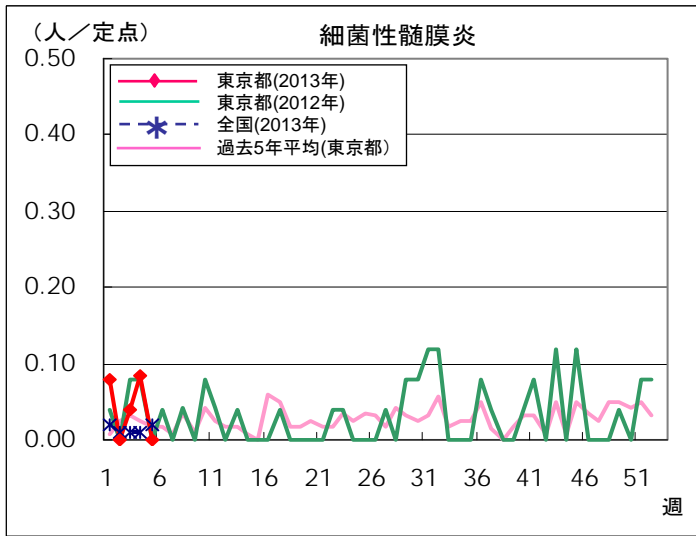
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関からいただきました、インフルエンザ迅速診断結果とコメントを下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果			医療* 機関数	備 考
	A型	B型	記載なし		
みなと	158	11		5	
新宿区	35	1		2	
台東	98	1		5	・先週よりやや鎮静化した様子。40代1名、感染性胃腸炎とインフルエンザA型を併発。
墨田区	131		1	4	
江東区	397	14	42	12	
品川区	147	4		8	
目黒区	76	1		5	
大田区	271	4	1	10	・A型17名中のインフルエンザ予防接種歴は、接種済み11名、接種なし6名でした。 ・A型58名(うち1名B型との重複感染)。 ・インフルエンザ29名中28名A型、1名はA型B型同時感染。
世田谷	293	6	216	11	・A型52名(うちAH1pdm09 1名)。 ・今がピークでしょうか。患者数100名です。 ・例年より、中高年に多いです。
渋谷区	35			2	
中野区	299	7		11	・臨床診断例 6名。
杉並	117	2	17	4	
池袋	36			2	
北区	142	2	30	5	・本院でのインフルエンザのピークは過ぎた感があります。 ・今年は成人例に発症が多いです。
荒川区	88			3	・臨床診断例 6名。
練馬区	269		34	9	・インフルA型、幼児に拡大している。
葛飾区	426	5	9	12	・臨床診断例 22名。
八王子市	757	7	1	14	・臨床診断例 11名。
町田市	103		3	4	
西多摩	229		75	7	
南多摩	332	8	116	11	・B型 5名、家庭内感染。 ・インフルエンザ急激に減少傾向あり。 ・インフルエンザは前週より減少。
多摩立川	227	3	18	6	・A型B型同時感染 1名。
多摩小平	518	4	23	11	・A型B型同時感染 1名。 ・インフルエンザA型が増えてきました。
島しょ	55			1	
総計	5,239	80	586	164	

* 迅速診断結果をご報告いただいた医療機関数

定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
1/21	ウイルス性発しん症	11M	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
1/21	急性咽頭炎	11M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
1/24	咽頭結膜熱	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
1/5	川崎病	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型	
1/25	感染性胃腸炎	1	糞便	ノロウイルスG II	
1/16	クループ 気管支炎	1	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 1型	
1/18	不明発しん症 インフルエンザ	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型 インフルエンザウイルス AH3型 ※1	
1/21	流行性耳下腺炎	2	咽頭拭い液	EBウイルス アデノウイルス	
1/22	急性咽頭炎	4	咽頭拭い液	EBウイルス	
1/12	インフルエンザ	5	咽頭拭い液	アデノウイルス	
1/13	肝機能障害	5	咽頭拭い液	EBウイルス	
1/21	流行性耳下腺炎疑い	9	咽頭拭い液	EBウイルス ライノウイルス	
1/19	ウイルス性発しん症	38	咽頭拭い液	風しんウイルス ※2	
1/18	咽頭炎	46	咽頭拭い液	アデノウイルス	

※1 下記「遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数」の集計数に含まれる。

※2 6週報告の全数把握対象疾患症例

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

検出件数	AH1pdm09*型	AH1型	AH3型	B型
4週	1		30	
2012-2013年 シーズン累計**	2		138	3

* 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とします。

** 2012-2013シーズンの開始は第36週(2012年9月3日～)

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2012年				2013年			
		49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週
ウイルス	アデノウイルス	6	2	4	4			2	4
	ライノウイルス		3	1	1		2	1	3
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群			1					
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	2	2	1		5	5	
	単純ヘルペスウイルス	1	2				1		
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1		
	ヘルペスウイルス6/7	5	3	8	3	1	2	1	2
	EBウイルス	1	3	2				4	4
	サイトメガロウイルス						1	1	
	ムンプスウイルス	1	1				1		
	麻疹ウイルス			1			1		
	風疹ウイルス			1		1	1	1	1
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	2	1	2	3		2		
	ノロウイルス		7	7	1		1	3	1
	ロタウイルス								
インフルエンザウイルスAH1									
インフルエンザウイルスAH3	2	8	13	11		40	15	30	
インフルエンザウイルスB	1						1		
インフルエンザウイルスAH1pdm09	1							1	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス		1	1					1	
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌								
	百日咳								
	マイコプラズマ								
	その他の細菌								
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2012年49週～2013年4週

臨床診断名 検出病原体		インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数		131	23	27	34	21	6		3	3	6	1	28	7	1	3	2	64
ウイルス	アデノウイルス	3	4	2	2	1	2		1		1		2	1				3
	ライノウイルス	1	1	2			2				1		1	3				
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群	1																
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	2	1	1		1				1	5		3					2
	単純ヘルペスウイルス								1	1								2
	水痘・帯状疱疹しんウイルス														1			
	ヘルペスウイルス6/7	1	1	1						1	1	1	12				1	6
	EBウイルス		1			1							2	6				4
	サイトメガロウイルス			1									1					
	ムンプスウイルス					2								1				
	麻疹しんウイルス										1		1					
	風しんウイルス										1		2					2
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス		1	8			1											
	ノロウイルス				20													
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3	117					1												1
インフルエンザウイルスB	2																	
インフルエンザウイルスAH1pdm09	2																	
デングウイルス(抗体を含む)																		
その他のウイルス			1	2														
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌																	
	百日咳																	
	マイコプラズマ																	
	その他の細菌																	
その他の病原体																		